

PORTO DE OPORTUNIDADES

ビジネスチャンスにあふれる港
アスー港コンビナート

新進気鋭の「チャンス」と、世界の名港の「経験」の融合



PORTO DE OPORTUNIDADES

数字で見るアスー港



総面積
130km²



港湾の従業員数
約 4,000 名



操業中の企業数
11社



ラ米最大の
港湾コンビ
ナート



鉄鉱石
年間取扱能力
2650万トン



岸壁 全長3キロ
(運転中)
17キロまで拡張
可能



数字で見るアントワープ港



総面積
130km²



港湾の従業員数
約 61,500 名



工業港湾内で
操業中の
民間企業数
約1,000社



欧州
第2位、
世界
第15位の
コンテナ港



海上取扱い
貨物数量
約2億1400
万トン



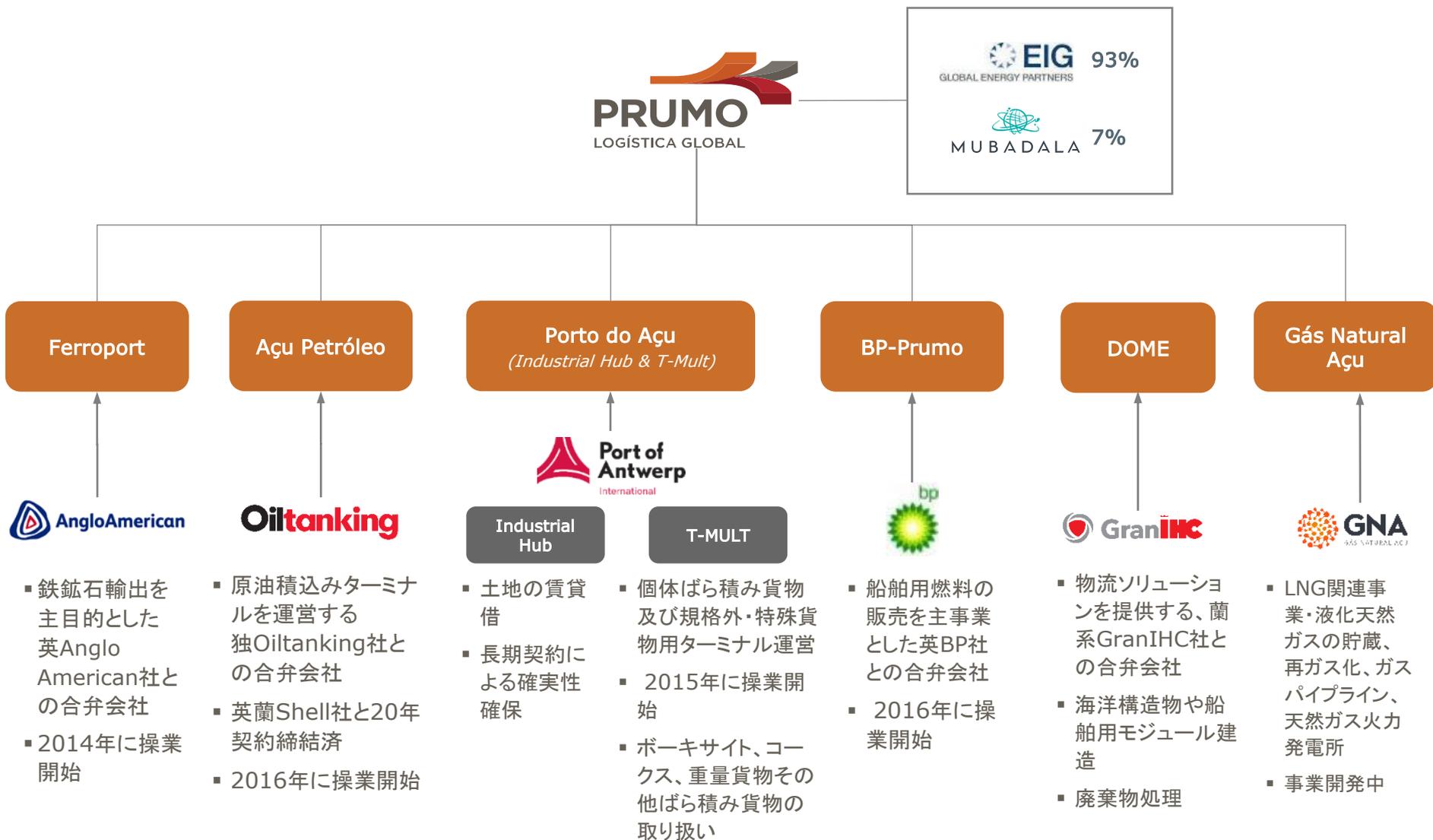
コンテナ
取扱効率
全欧州
第一位

ブラジルのGDPの53.2%を担う経済中心地 南東部における戦略的立地



● プレゾルト

PRUMO社の事業体制



広範囲な顧客・パートナー網を礎に アスー港、事業推進中



コンビナート内の顧客・パートナーの事業所



● 操業中 ● 建設中 ● 予定

- 1. Wärtsilä – 22,193 m²
- 2. TechnipFMC – 289,800 m²
- 3. NOV – 121,905 m²
- 4. Intermoor – 52,302 m²
- 5. Edison Chouest – 597,400 m²
- 6. T-MULT (アスー港多目的貨物ターミナル)
- 7. Gerdaul
- 8. Dome – 47,000 m²
- 9. AngloAmerican
- 10. BP-Prumo – 215,079 m²
- 11. Ferroport・鉄鉱石ターミナル
- 12. Açú Petróleo・原油ターミナル
- 13. Oiltanking

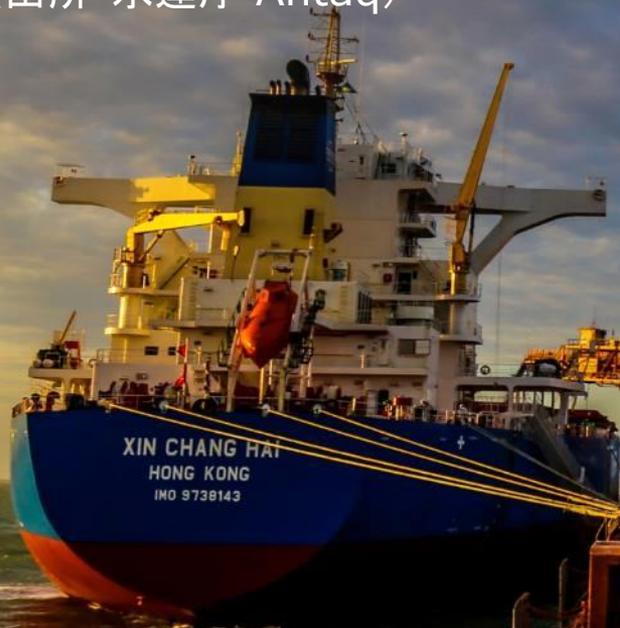
- 14. Shell
- 15. RPPN Caruara – 環境保護区・40km²
- 16. Vallourec – 15,000 m²
- 17. InterRio Hotel
- 18. Açú Condlog – 物流コンドミニウム
- 19. Estação Açú – コンビニエンス・センター
- 20. GNA – 火力発電所
- 21. GNA – LNGターミナル
- 22. 液体ばら積み貨物ターミナル
- 23. 船舶修繕ターミナル
- 24. 利用可能領域 – 1,090,746m²

- 25. 造船事業用領域 – 3,200,000 m²
- 26. ガス液化プラント
- 27. ロジスティック・パーク
- 28. 天然ガス処理拠点
- 29. 資材貯蔵・配給統合センター
- 30. トラック・センター
- 31. 原油処理拠点
- 32. 機械金属製造所用領域
- 33. ヘリポート
- 34. 輸出加工経済特区 (ZPE)

鉄鉱石ターミナル



- Prumo社と英 Anglo American社の合弁会社が運営
- Anglo American社と2650万トンの出荷を保障する25年契約締結済み
- 年間取扱い鉄鉱石重量2650万トン
- 2014年に操業開始
- 民営鉄鉱石輸出ターミナルのうち、2017年度取扱量は第4位の実績（出所・水運庁 Antaq）





- Prumo社と独Oiltanking社の合併会社
- 英蘭Shell社と20万バレル／日の取扱い保証量の20年契約を締結済
- ポルトガルのGalp社と3年契約締結済
- 国内の民営港湾で唯一、VLCC船(超大型タンカー)の受入れが可能なターミナル
- 原油の貯蔵(1千万バレル)、処理及び混合能力を付加する拡張計画あり
- 認可済み取扱量120万バレル／日
- 2016年より原油の積込み運転

BP PRUMO船用燃料ターミナル



- Prumo社と英BP社の合弁会社
- 船用燃料油の輸入・輸出・販売・貯蔵・混合・配給を実施するターミナル
- 最新鋭設備が整っているため、PSV、内航船、長距離航行船舶など多様な船舶や海洋構造物を受け入れることが可能
- 2016年6月に運転開始



多目的貨物ターミナル



- Prumo社と蘭Port of Antwerp International社の合弁会社
- 初期取扱能力400万トン
- 有利なインフラ整備(水深14.5メートル、貯蔵ヤード面積100万平米で、積み込み業務、フィーダーサービス、小型船舶への積替えなどのサポート)
- 官僚手続が少なく、コストの最適化が得られる民営ターミナル
- 渋滞が発生しない高速道路へのアクセス完備。連邦政府の物流・インフラ整備政策に鉄道路線が二線包含。
- Door-to-door統合ロジスティックス提供
- 2016年より操業



石油・ガス産業用 統合サービスターミナル

DOMÉ
GRANIHC - PRUMO LOGÍSTICA

- Prumo社と蘭系GranIHC社の合併会社
- 船舶の補修・修繕
- 海洋構造物の長期保管(「冬眠」)
- モジュール及びスキッドの建造及び統合
- 岸壁全長460メートル、建築物総面積1万7千平米、岸壁面積3万平米

- ラテンアメリカ最大の複合発電所になる見込み
- 売電入札で連邦政府から将来優秀発電企画賞を受賞した火力発電所2基で3GWの発電予定。
- 追加発電3.4GW案件の環境認可、取得済み
- 1400万立米のLNGの輸入が可能なターミナルを保有
- 独Siemens社開発による先端技術を駆使して設置される、高効率・柔軟な運転を実施する期待。
- リオ・デ・ジャネイロ州の発電能力を30%以上増強、ブラジルのエネルギー安全強化に貢献。
- 全長50キロの送電線により、全国グリッドに売電可能。
- 海底ガスパイプラインの計画推進中。将来、アスー港に連動した天然ガスを納入する潜在力あり。
- 建設中、2021年1月に運転開始予定。





- アスー港内に設置された、世界最大のオフショア支援基地です。
- 9つのバースを使用して月間250件以上の役務を実施。7バースはPetrobras社が、1バースは米Chevron社との契約済み。
- 岸壁全長1キロ以上、総面積60万平米以上。

お客様の拠点機能

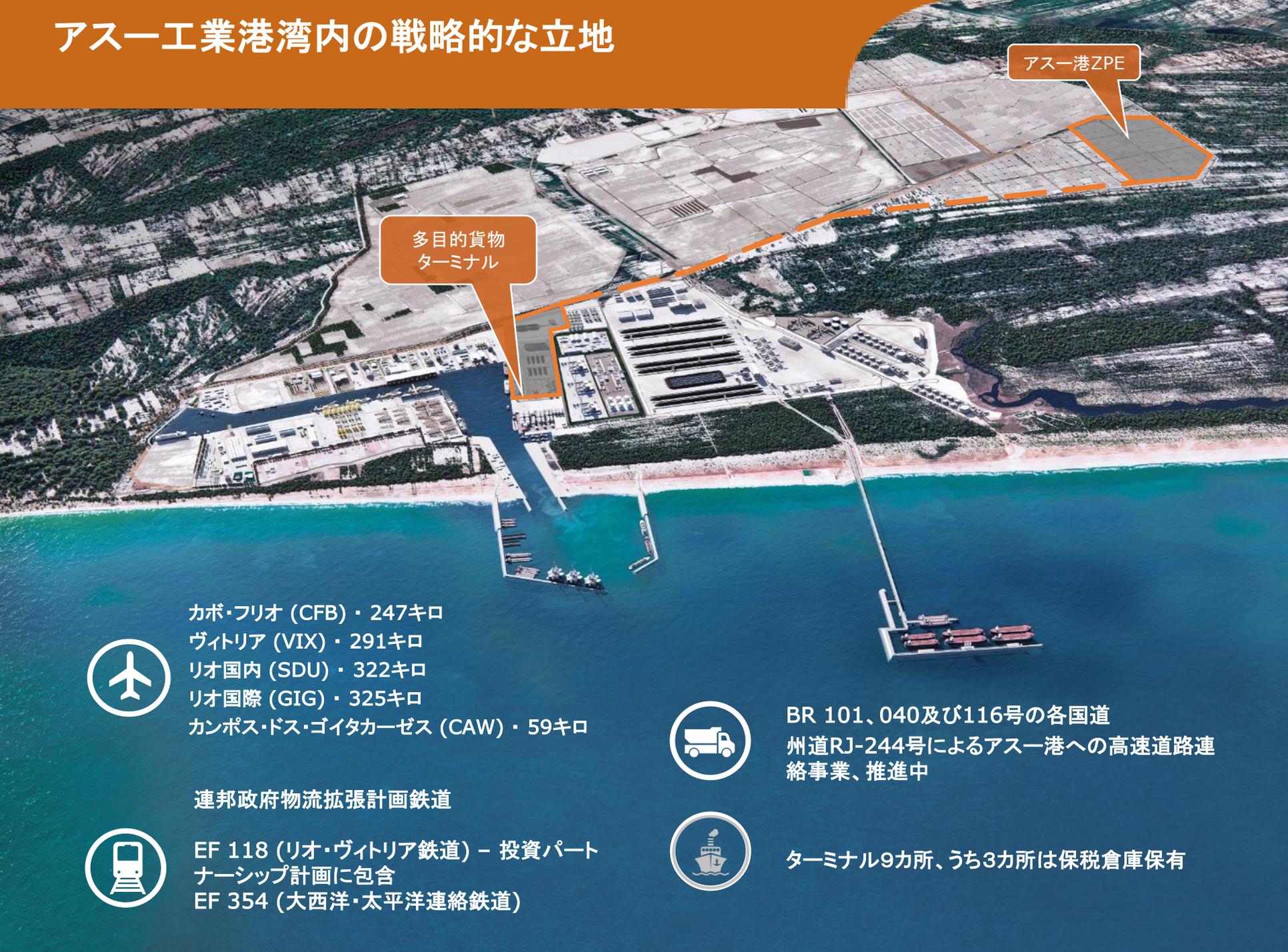


- 海洋構造物サプライヤーとして重要な位置づけにある米NOV社、仏Technip社、米InterMoor社、フィンランドのWärtsilä社などの大手顧客がコンビナート内に拠点を設置しています。

- ✓ アスー港コンビナート内に所在する立地
- ✓ ZPE固有の連邦・州・市の税制恩典が適用
- ✓ ブラジル南東部で開発中の唯一のZPE
- ✓ 民間経営
- ✓ 工業港湾ならではの物流インフラ・製造業への支援体制
- ✓ 人材育成が整った地方



アスー工業港湾内の戦略的な立地



多目的貨物
ターミナル

アスー港ZPE



カボ・フリオ (CFB) ・ 247キロ
ヴィトリア (VIX) ・ 291キロ
リオ国内 (SDU) ・ 322キロ
リオ国際 (GIG) ・ 325キロ
カンポス・ドス・ゴイタカーゼス (CAW) ・ 59キロ



連邦政府物流拡張計画鉄道

EF 118 (リオ・ヴィトリア鉄道) - 投資パートナーシップ計画に包含
EF 354 (大西洋・太平洋連絡鉄道)



BR 101、040及び116号の各国道
州道RJ-244号によるアスー港への高速道路連絡事業、推進中



ターミナル9カ所、うち3カ所は保税倉庫保有



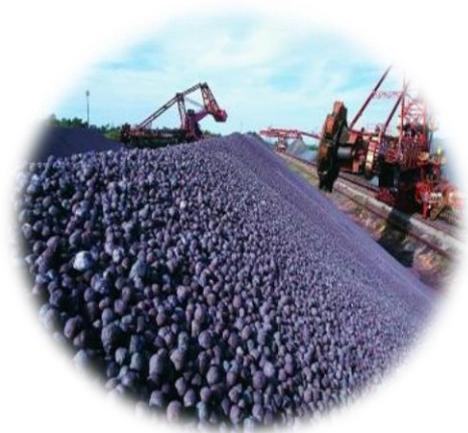
建築用 天然石材



石油化学



機械金属



鉱業



農工業

内容

1	ガス燃料 発電所 (GNA3号・4号)	<ul style="list-style-type: none"> ■ ガス燃料火力発電所による3.4GWの建設及びこれに伴う全長50キロ、定格500kVの送電線網の敷設
2	Gas Hubインフラ整備プロジェクト (オンショア・オフショア)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 海底ガス田のガス回収ハブの開発・オンショア・オフショアのガスパイプライン、加工施設、貯蔵施設、港湾ターミナルなど
3	送電線入札	<ul style="list-style-type: none"> ■ アスー港をカンポス市の全国グリッドに接続する送電線入札
4	原油の貯蔵及び混合	<ul style="list-style-type: none"> ■ 原油の貯蔵施設の建設 (ブレンディング、脱水化、原油仕様) ■ 貯蔵タンク容量: 原油1千万バレル
5	海中原油パイプライン及び自立揚油プラットフォーム案件	<ul style="list-style-type: none"> ■ ペトロbras社の投資削減対策の一つである、既設の自立揚油プラットフォーム (PRA-1) 事業への参画 フラード油田の原油の搬送用に海中原油パイプラインの建設
6	原油精製品の貯蔵・販売	<ul style="list-style-type: none"> ■ 貯蔵タンクシステムの建設 ■ 軽油及び原油の販売
7	デコミッションング	<ul style="list-style-type: none"> ■ 石油ガス産業における機材の除籍・解体事業の展開
8	太陽光・風力発電	<ul style="list-style-type: none"> ■ GNA社の環境負荷相殺制度の要件を満たすために、100MW程度の太陽光発電の推進
9	製油所	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市場の動力に参画し、原材料の即時利用な環境を有効活用するビジネスチャンスあり
10	石化産業・肥料プラント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市場の動力に参画し、原材料の即時利用可能を有効活用するビジネスチャンスあり

Gas Natural Açú

Açú Petróleo

BP-Prumo

Dome

PdA / Prumo

内 容

11	ペレット焼成	■ アスー港コンビナート内で製鉄(ペレット焼成事業)の開発
12	水道・水資源事業者	■ コンビナートの水道循環・再利用サービスを提供する事業者の新設
13	RJ-244 高速道路 (Enabler)	■ アスー港・カンポス・ドス・ゴイタカーゼス市間の州道の複線化工事 ■ 道路への投資はPrumo社・アスー港が出資、あるいは新設する新規業者が実施
14	鉄道連絡 (Enabler)	■ 政府コンセッション事業 ■ アスー・ヴィトリア線 580キロ (US\$25億) + アスー港・ペルー間大陸横断鉄道 6千キロ (+US\$100億)
15	アスー工業港湾	■ アスー港ZPE内に日系の製造業者の設置
16	コンテナターミナル	■ コンテナターミナルの開発
17	多目的貨物ターミナルの拡張	■ 浚渫により水深を18メートルへ ■ 岸壁の拡張
18	穀物ターミナル	■ 年間取扱能力600万トン(初期)の穀物ターミナルの新設 ■ 中国ブラジル協力基金の事前選定対象案件
19	空港・ヘリポート	■ ヘリポート・工業用空港の建設

持続可能性

港湾の全ての活動は、社会、環境、そして経済的に持続可能であることを趣旨としています。



3,600人以上
社会福祉事業の対象市民
(市内の住民の約1割)



R\$ 8600万
サン・ジョアン・ダ・
バーハ市に納付して
いるISS税の総額



植樹した種苗数 90万本以上

砂州の原生植物 7種
緑化面積 800ヘクタール
総投資額 R\$1200万

2年間のグリーンICMS納税額 R\$ 160万



4,000 名
アスー港の従業
員数 (内74%は
地元の人材)



海岸 62キロの監視

実地及び人工衛星による監視を実施
年間で放流する子ガメ 23万8千匹
地域住民に対する放流指導活動 年
間13件

portodos
PELAS PESSOAS E MEIO AMBIENTE



RPPN
CARUARA
portodos

0800 729 0810



FALE COM
O PORTO
DO AÇU

社会対話

地域住民との連絡手段、
意見・苦情受付の仕組
みの構築





 portodoacuoficial

 prumo-logistica-s-a

 porto.do.açu

 prumologistica

 imprensa.açu

連絡先

comercial@prumologistica.com.br

T + 55 21 3725 8000

www.portodoacu.com.br

